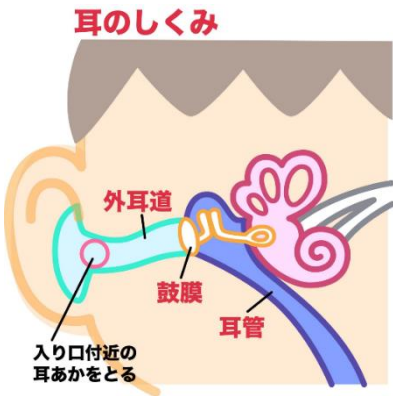


3月3日 耳の日



子どもの耳掃除の方法



頻度 2週間に1回、または月に1回

方法

耳には耳垢を自然に押し出そうとする力があるので、自然に耳の入り口に出てくる仕組みになっています。傷をつけないためにも、掃除のし過ぎには気を付けて、掃除をするときは、耳の入り口から1cmほどの見える範囲にある耳垢だけをベビー用綿棒でやさしくふき取る程度で構いません。

また、耳掃除中は事故を避けるために安全な場所で行いましょう。

「3」は耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日とされています。子どもは耳の病気にかかりやすいので、日頃からお子さまの様子をよく観察しましょう。

大切な耳を守るために気をつけたいこと

- ・鼻をすすらずかむ（出す）習慣をつける
- ・鼻水はゆっくりと片方ずつかむ
- ・耳の近くで大きな声や音を出さない
- ・耳を叩かない
- ・耳掃除は綿棒で外耳道を拭き取る程度に行う



子どもでも花粉症になるの！？

最近では花粉症発症の低年齢化が進み、2～3歳の発症も増えています。アレルギー（花粉）が鼻や目に反応すると、くしゃみ・鼻水・鼻づまり、目のかゆみ・充血などの症状を引き起こしますが、この時期の屋外で症状が出るものは花粉が原因の「花粉症」の可能性がります。



大人と子どもの症状に差が！？

- 【くしゃみ】より【鼻づまり】が主な症状
  - 大人はサラサラ、子どもは少し粘っこい鼻水
  - 目の症状も高い確率で発現
  - 鼻をピクピク、口をモグモグも花粉症の合図
- 気になる症状があれば耳鼻科を受診しましょう。

進級前は気持ちが不安定になりやすい時期です



新年度を控え、多くの子どもたちが「お兄さん・お姉さんになる！」という喜びでいっぱいな時期です。ただ、なかには気持ちが不安定になる子もいます。

上記のようなサインがあったら、何かストレスを感じているかもしれません。気になることがありましたら、看護師やクラス担任にお気軽にお声掛けください。

昭和ナースリー2月感染症報告

- インフルエンザ 3名（ひよこ組うさぎ組）
- 感染性胃腸炎 2名（うさぎ組）

インフルエンザに流行注意報が出ています。

引き続き感染予防に努めましょう。